

学校だより



桑山っ子



三豊市立桑山小学校

令和7年 9月5日

No. 7

文責：宮武 優

9月1日(月) 2学期始業式



全校児童106名が元気に登校して、2学期が始まりました。始業式では子どもたちに、夏の甲子園で注目を集めた県立岐阜商業高校の横山選手のことをお話しして、「2学期の学校生活を充実したものにしてほしい」というメッセージを送りました。

みなさんは、この夏休みに、どんな思い出ができましたか。校長先生は夏の甲子園大会でベスト4に入った県立岐阜商業の横山温大（はると）選手に注目していました。左手にハンディがありながら、強打でチームの勝利に貢献した横山選手は、準決勝で日大三高に負けた後、試合後に涙を見せなかった理由を聞かれて、「やりきったという気持ちが強かったので、最後まで堂々と胸を張っていようと思いました。」と答えていました。「甘くない世界だと思うけど、プロをめざしたい。そこまでいけるようにこれからもっとレベルアップして限界までがんばっていきたい」というコメントには感動しました。また、母校に帰った横山選手は、「久しぶりに岐阜に戻ってきて懐かしい感じです。親には、今まで支えてくれてありがとうという気持ちを伝えたいです。」とも言っています。桑山っ子のみなさんにも、横山選手のような、「苦しくてもやりぬく強い意志」や、「高い目標に向かって挑戦する熱意」、「まわりの人に感謝する気持ち」を持ってほしいなあと思いました。

2学期には、たくさんの行事があります。6年生は、9月18日から修学旅行に出かけます。10月には三観地区陸上記録会、11月には「人権えがお集会」があります。まわりへの感謝の気持ちで、勉強や運動にがんばってください。2学期も、みなさんのがんばる姿がたくさん見られることを期待しています。

9月2日(火) 6年生シャインマスカット収穫体験

今年も、6年生14名が、造酒安文さんの畠でシャインマスカットの収穫体験をしました。子どもたちは、ペアで協力しながら、慎重にシャインマスカットの房をハサミで切り取り、その後、店頭で販売されているのと同じように、袋に入れてクッション材で包むというところまでさせていただきました。

JAの方からは、豊中町でシャインマスカットの栽培が盛んであることや、おいしさについて高い評価を得ていて、海外（遠くは中東のアラブまで）にも輸出されていることなどの説明を聞き、自分たちの郷土のすばらしさを、また一つ学ぶことができました。

「想像以上に大きくて驚きました。」「とてもおいしそうです。今日、家族といっしょに味わいます。」と話す子どもたちの表情には、うれしさや感謝の気持ちがあふれています。

